ゆうき市議会だより

Yukicity council information

第240号
令和8年11月1日



カザフスタン共和国空手選手団、事前キャンプに来結

第3回定例会議案トピック

結城市議会議員定数条例の一部を改正する条例可決　議員定数16人へ

結城市議会議員定数条例の一部を改正する条例可決　議員定数16人へ

第3回定例会
会期17日間
9月2日～9月18日

●議案第57号　結城市議会議員定数条例の一部を改正する条例について

議案 PICKUP

次回の市議会議員選挙から議員定数が16人に変更となります

議会最終日（9月18日）に議員提案による条例改正案が提出され、賛成多数で可決されました。

市議会議員の定数を18人から16人に削減することにより、議会が率先して行財政改革を推進し、本市の行財政改革の一層の促進を図るため、当該条例の一部を改正するものです。

令和9年1月1日以後に初めてその期日を告示される一般選挙から適用されます。

●議案第42号　令和8年度結城市一般会計補正予算（第2号）

議案 PICKUP

中学校3校のバリアフリー化を進めます

公共施設等の修繕による長寿命化や改築による更新を計画的に推進するため、公共施設長寿命化等推進基金に積み立てを行う「基金積立金」や、物価高騰の影響を受ける子育て世帯の未就学児に対して1人当たり1万2000円を支給する「子育て世帯暮らし応援給付金給付事業費」、中学校3校の校舎及び体育館にスロープと手すりを設置するバリアフリー化を行う「中学校施設整備事業費」等の増額により、歳入歳出それぞれ2億600万円を追加するもの。

決議第1号　鈴木良雄議員に対する辞職勧告決議

鈴木良雄議員は、令和6年6月24日に弁護士法違反の罪で起訴され、令和8年7月7日に行われた判決公判において有罪判決が言い渡されて刑が確定した。この事実は公職にある者としての規範意識を著しく欠いていると言わざるを得ない。

よって、結城市議会は、鈴木良雄議員に対し、自らの意志と責任により、速やかに市議会議員の職を辞することを強く求め、勧告するものである。

人事案件

次の方の諮問について同意

人権擁護委員（諮問第4号）　松浦　恵真氏

請願

請願第2号
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願　（採択）

請願第1号
結城市議会議員定数削減に関する請願（継続審査分）　（採択）

第3回定例会　議決結果

議　案	議決結果	伊藤英雄	舘野徹弥	永塚英恵	関晴美	沼田育男	石川周三	上野豊	鈴木良雄	大里克友	土田構治	大橋康則	佐藤仁	平陽子	立川博敏	早瀬悦弘	稲葉里子	船橋清	平塚明
議案第42号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第43号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第44号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第45号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第46号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第47号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第48号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第49号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第50号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第51号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第52号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第53号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第54号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第55号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第56号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
認定第1号	決算認定	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	-	●	○	○	○	○	○
認定第2号	決算認定	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
認定第3号	決算認定	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
認定第4号	決算認定	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
諮問第4号	諮問可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
請願第2号	採択	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
請願第1号（継続審査分）	採択	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
議案第57号	原案可決	●	●	○	○	○	○	●	※	○	○	●	-	●	●	○	●	○	○
決議第1号	決議可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
意見書第1号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	※	○	●	●	-	○	○	○	○	○	○

※○は賛成　●は反対　　議長　佐藤　仁は採決に加わらない。　※傷病療養のため欠席

件名		内容
議案第42号	令和8年度結城市一般会計補正予算(第2号)	2ページに記載
議案第43号	令和8年度結城市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	令和7年度事業の実績に基づき、交付金を返還する過年度精算還付経費等の増額等により、歳入歳出それぞれ182万6千円を増額するもの
議案第44号	令和8年度結城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	令和7年度における未還付分の保険料が確定したことに伴う保険料還付経費の増額等により、歳入歳出それぞれ151万3千円を増額するもの
議案第45号	令和8年度結城市介護保険特別会計補正予算(第1号)	介護保険システムの改修や、令和7年度事業の実績に基づき負担金等を返還する過年度精算還付経費の増額等により、歳入歳出それぞれ8,769万6千円を増額するもの
議案第46号	令和8年度下館・結城都市計画事業結城南部第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	仮換地の整地工事や区画道路の整備工事を行う土地区画整理事業費の増額等により、歳入歳出それぞれ816万5千円を増額するもの
議案第47号	令和8年度下館・結城都市計画事業結城南部第三土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	職員の新陳代謝に伴う職員等人件費の増額等により、歳入歳出それぞれ108万1千円を増額するもの
議案第48号	令和8年度結城市水道事業会計補正予算(第1号)	職員の新陳代謝に伴う給与費等について、収益的支出及び資本的支出を増額するもの。収益的収支において県補助金を活用した上水道への転換を支援するための助成を追加するほか、資本的支出において、配水管更新事業に係る委託料を増額するもの
議案第49号	令和8年度結城市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	職員の新陳代謝に伴う給与費等について、収益的支出及び資本的支出を増額又は減額するもの。資本的支出において、令和7年度事業費の確定に伴い国庫補助金返還金を追加するほか、収益的収支及び資本的収支において、国庫補助金の交付状況に鑑み、それぞれの予算項目において所要の補正をするもの
議案第50号	令和8年度結城市農業集落排水事業会計補正予算(第1号)	職員の新陳代謝に伴う給与費等について、収益的支出を増額するもの
議案第51号	結城市印鑑条例の一部を改正する条例について	関連法令の改正に伴い、個人番号カードと在留カード等を一体化した特定在留カード等の運用が開始され、印鑑登録証明書のコンビニ交付ができるものとして特定在留カード及び特定特別永住者証明書を追加するほか、引用条項の整理を行うもの

件名		内容
議案第52号	結城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	関係法令の改正に伴い、満3歳以上限定小規模保育事業に関する基準の整備等と児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等について所要の改正を行うほか、学校設置者等に対し、従事者による児童対象性暴力等を防止するための措置等の実施が義務付けられることから、当該条例において、従事者に係る犯罪事実確認その他の必要な措置を講じなければならない旨の規定を整備するもの
議案第53号	結城市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	関係法令の施行に伴い、学校設置者等は、従事者による児童対象性暴力等を防止する措置等の実施が義務付けられることから、当該条例において、従事者に係る犯罪事実確認その他の必要な措置を講じなければならない旨の規定を整備するもの
議案第54号	結城市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	関係法令が改正されたことに伴い、満3歳以上限定小規模保育事業に関する基準の整備等をするもの
議案第55号	訴えの提起について	市有地である結城市新福寺五丁目9番2、アクロス西駐車場において放置されている車両の所有者に対し、車両の撤去及び土地の明渡しを求める訴えを提起することについて、地方自治法第96条第1項第12号の規定により、議会の議決を求めるもの
議案第56号	訴えの提起について	市有地である結城市新福寺五丁目9番2、アクロス西駐車場において放置されている車両の所有者に対し、車両の撤去及び土地の明渡しを求める訴えを提起することについて、地方自治法第96条第1項第12号の規定により、議会の議決を求めるもの
認定第1号	令和7年度結城市一般会計及び同特別会計歳入歳出決算の認定について	令和7年度決算において議会の認定を求めるもの
認定第2号	令和7年度結城市水道事業会計決算の認定について	令和7年度決算において議会の認定を求めるもの
認定第3号	令和7年度結城市公共下水道事業会計決算の認定について	令和7年度決算において議会の認定を求めるもの
認定第4号	令和7年度結城市農業集落排水事業会計決算の認定について	令和7年度決算において議会の認定を求めるもの
諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦について	2ページに記載
請願第2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	2ページに記載
請願第1号（継続審査分）	結城市議会議員定数削減に関する請願	2ページに記載
議案第57号	結城市議会議員定数条例の一部を改正する条例について	2ページに記載
決議第1号	鈴木良雄議員に対する辞職勧告決議について	2ページに記載
意見書第1号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書	詳細はホームページに記載

令和7年度 決算の状況

会計区分	一般会計	特別会計
歳入	216億2073万円	94億6,962万5千円
前年度比	＋2.2%	＋1.2%
歳出	203億9,773万9千円	91億731万5千円
前年度比	＋0.7%	＋0.8%

企業会計								
水道事業			公共下水道事業			農業集落排水事業		
収益的	収入	14億1,134万5千円	収益的	収入	13億6,307万4千円	収益的	収入	1億5,846万2千円
	支出	11億4,867万8千円		支出	13億3,127万円		支出	1億5,876万1千円
前年度比	収入	＋0.1%	前年度比	収入	＋3.8%	前年度比	収入	－0.3%
	支出	－1.2%		支出	＋4.9%		支出	－0.5%
資本的	収入	6億7,405万3千円	資本的	収入	7億4,847万円	資本的	収入	2,336万4千円
	支出	10億736万5千円		支出	11億254万1千円		支出	5,467万5千円
前年度比	収入	＋227.4%	前年度比	収入	－23.5%	前年度比	収入	＋14.6%
	支出	＋47.8%		支出	－19.0%		支出	＋3.2%

令和7年度 決算 注目事業

第3回定例会では、決算特別委員会が設置されました。委員長に土田構治議員、副委員長に大里克友議員が就任し、市の予算が適正に執行されているか審査を行いました。その中で、質疑のあった事業を紹介します。

移住・定住促進事業

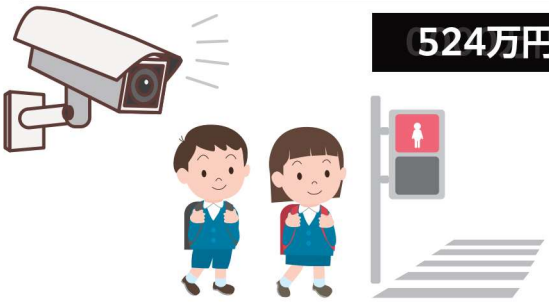
324万円



企業・団体等を対象とした企業合宿型ワーケーションや個人を対象としたお試し移住体験の実施、子育て世代における地域コミュニティの形成に取り組むとともに、若者世代を対象とした同窓会開催支援を実施した。

明るい地域づくり推進事業

524万円



安全で住みよいまちづくりを進めるため、小学校の通学路に防犯カメラを増設したほか、防犯灯の設置、特殊詐欺対応電話機等の購入、防犯カメラの設置に対してそれぞれ補助を実施した。

中心市街地活性化事業

354万円



実践的な知識や経験ノウハウを学べる起業創業支援セミナーを開催したほか、中心市街地活性化区域内の空き店舗で営業を開始した場合の店舗の改修費等や、(株)TMO結城が行う事業に要する経費に対し補助金を交付した。

小学校ICT整備推進事業

5,506万円



学習用タブレット端末等の情報通信機器を利用した学習への取組を支援するとともに、校務支援システムの活用により教職員の働き方改革への推進を図った。

一般会計歳入歳出決算の認定に対する附帯決議について

結城南中学校区新設校建設事業費のうち新設校実施設計変更委託料671万円が予備費で支出されたことに対して、予備費の安易な使用を避けること、議会の修正権を尊重することなど、5つの改善提言を令和7年度一般会計歳入歳出決算に反映すべきと、9名の委員から附帯決議が提出され、賛成多数で可決された。

若者の政治参加を促すために
主権者教育のさらなる充実を

子ども議会の取組で
若者も政治参加を



石川　周三
（いしかわ しゅうぞう）

録画映像
はこちら

主権者教育の充実について

小中学校における主権者教育の取組について。

教育長　これまで実施してきた子ども議会においては、児童が自らの意見を堂々と述べる姿が見られ、主権者意識の芽生えという大きな成果を感じている。議員から提案いただいた、他者への共有、中学生議会への発展、模擬選挙の導入などは、本市の主権者教育をさらに高めるうえで大変貴重な意見と受け止めている。

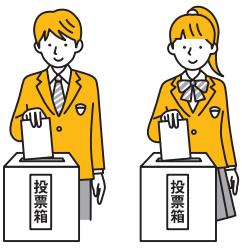
これらの提言や学校現場の状況を踏まえ、選挙管理委員会などとも連携を図りながら、子どもたちの発達段階に応じた実践的な主権者教育の推進に引き続き努めていく。

子ども・若者の意見を市政につなげる仕組みについて、子どもたちの意見が反映されることで、市政を身近に感じてもらえるのではないでしょうか。

総務部長　最も身近な社会である「学校」の場で体験を積み重ねることが効果的と考えている。そのうえで、市の最上位計画である「第６次結城市総合計画後期基本計画」の策定の際には、次世代を担う若者を中心とした「市民ワークショップ」や「若手職員未来デザインチーム」を開催したり、広聴事業「市長と語ろう結城の未来」でスケートボード愛好者と懇談したほか、11月には鬼怒商業高等学校の生徒たちと「まちづくり」の情報交換が予定されており、若者の意見を聞く場を積極的に設けている。

小学生から高校生まで継続した主権者教育について。

市長　意識調査では、若者が投票に行かない要因として「自分の一票では社会は変わらない」という無力感や知識不足への不安が挙げられており、地域の課題が「他人事」になっている。今後も、教育委員会、選挙管理委員会、市長部局に加え、市議会にもご協力を賜り、若者が「まちづくりを自分事」と考えられる環境づくりを推進していく。



※一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

歴史・文化を活かした観光資源の開発と豊かな自然環境を未来へつなぐ取組を



伊藤　英雄
（いとう ひでお）

録画映像はこちら

人口減少社会における地方創生・地域経済活性化について

観光資源の発掘と磨き上げを進め、今後どのように発展させていくのでしょうか。

経済環境部長　本市の地域資源を活用した観光として、北部市街地を会場に行われる着物イベント「きものｄａｙ結城」や、結城紬の織りや着心地体験などによる体験型観光を実施している。

今後も、地域資源を有効的に活用し、観光の発展と地域経済の活性化について、積極的に取り組んでいく。

選ばれる地方の実現として出産や育児をしやすい地方の子育て環境づくりや地方の雇用創出の取組を進めることで、豊かな生活環境を実現することが、将来への移住・定住につながると考えますが、本市としての取組や支援制度はどのようになっているのでしょうか。

企画財務部長　移住・定住を促進する取組として、「お試し移住体験」や東京圏からの移住者を対象とした「わくわく茨城生活実現事業移住支援金」の交付を実施し、８年度からは、更なる促進を図るため、東京圏から本市へ転入し、住宅を取得する方を対象とした「結城で暮らそう住宅取得応援補助金」などの本市独自の新たな支援策を開始した。

地球温暖化への取組について

本市では、２０５０年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指すゼロカーボンシティを宣言しましたが、二酸化炭素排出量実質ゼロの実現に向けた具体的な取組についてお伺いいたします。

経済環境部長　令和８年４月に「結城市地球温暖化対策実行計画」を改定し、市の事務・事業に伴う温室効果ガス排出量の削減に取り組んでいる。

また、本市独自の環境マネジメントシステム、いわゆるＥＭＳを全庁的に運用し、電気使用量等の把握や省エネルギーに向けた取組を推進し、市が率先して二酸化炭素排出量の削減を行っている。



※一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

クビアカツヤカミキリの被害甚大！
市独自の対策と報奨金の創設を

次の外来生物こそ
水際でくい止めたい!



沼田　育男
（ぬまた やすお）

録画映像
はこちら

熊本地震にみる命を救う避難所の運営ついて

停電時の避難所では電気と水の確保こそ避難者の命を左右する。本市での対策は。

市民生活部長　防災備蓄倉庫には発電機を配備している。水についてはペットボトルの飲料水の備蓄と協定に基づく事業者からの支援や、他自治体への給水車出動要請により、確保を図る。

被災地では改めて災害用井戸の重要性が注目されている。本市でも指定避難所の敷地内への設置を強く要望するが市長の見解は。

市長　災害用井戸の新設は国の災害時地下水利用ガイドラインに従わなければならない。重要性を考慮しつつ、入念な調査を行い、周辺地域への影響に配慮しながら慎重に検討する。

クビアカツヤカミキリの被害状況について

直近3年間の被害状況について。

経済環境部長　令和5年に市内で初めて確認され、桜やハナモモに被害が多く、6年度が3本、7年度が210本、8年度は8月現在43本で農作物への被害や倒木による人的被害はない。

被害拡大を防ぐ具体策について。

経済環境部長　広報結城や市HPに対応を掲載。公共施設は対象樹木の巡視、ネット巻きや薬剤での防除を実施するほか捕殺した外来カミキリムシ10匹の持ち込みに対し、記念品等を渡している。また、職員対象に実技講習を実施した。



民有地の樹木にも被害が出ているが、民有地への支援として薬剤散布、ネット巻き、伐採と焼却処分等のサービスや、市独自の対策や報奨金の創設を検討し、その根絶を図ってはどうか。

経済環境部長　国・県の対応方針と動向及び近隣自治体の状況や専門家の意見も踏まえ、本市に適した市独自の支援のあり方を研究していく。

※一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

一瞬の判断の過ちで 将来を失う匿名流動型犯罪

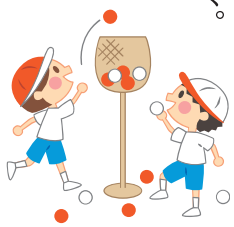
学校現場での熱中症対策について

子どもたちの体力向上と暑さ対策について。

教育部長　各学校の校庭や体育館などに暑さ指数の測定機器を配置し、児童生徒の活動環境を継続的に確認しつつ、暑さ指数が31以上となった場合は、運動を伴う活動を中止し、冷房設備のある教室等で学習を行っている。

運動機会確保に向けた今後の方針について。

教育長　暑さを理由に子どもたちの学びや成長の機会を失わせることがないよう、学校現場と知恵を出し合いながら、柔軟に教育活動を工夫・推進していく。



中学生の匿名流動型犯罪対策について

各中学校における対策の現状について。

教育部長　結城南中学校で行われた講習会では、長期休業期間は様々なトラブルを抱えやすい時期であることや中学生も検挙される実態があることを踏まえ、結城警察署の協力のもと、闇バイトの危険性について周知した。また、日常の学校生活においても、注意喚起・周知啓発を行い、犯罪の危険性を意識するよう取り組んでいる。

情報モラル教育の現状について。

教育部長　若者がSNSなどを利用する中で、闇バイトを通じて凶悪犯罪に巻き込まれる事案が深刻化しており、中学生での予防教育と早期アプローチは重要なものと認識している。「高額即日バイト」等の甘い言葉の裏にある罠や脅迫構造を学べる動画を活用した授業や、警察と連携した授業を行うなど、情報モラルに対する指導を行っている。

今後の環境整備について。

教育長　「居場所のなさによる孤立」や「将来への不安」を防ぐ施策が極めて重要である。早期に悩みをキャッチできる相談体制の充実、子どもたちが将来に希望を持てる教育活動を推進していく。

中学生も検挙される
実態がある



上野　豊
（うえの ゆたか）

録画映像
はこちら

※一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

17年間も継続してきた住宅リフォーム補助金は

10倍以上の経済効果あり



平　陽子
（たいら ようこ）

録画映像はこちら

補聴器助成について

県西地区では、古河市、下妻市、常総市、筑西市、桜川市、八千代町の6つの自治体が助成を行っています。本市での今後の支援について。

市長　聴力の維持は、フレイル予防や認知症予防の観点から有効であるため、今後は難聴に関する健康講座等の機会を設けて、早期に、ご本人、ご家族に関心を持ってもらえるよう周知啓発を図っていきたいと考えている。

補聴器助成の導入については、高齢者の日常生活支援の観点を踏まえ、県内自治体の実施状況を注視しながら慎重に検討していく。

住宅リフォーム補助金廃止について

廃止の理由と今後の支援について。

市長　財源としていた国の交付金が、本事業に対して確保されなくなったこと、また、国に類似したリフォーム補助制度が数多く存在することなどから、令和8年度より廃止した。今後については、国の住宅リフォーム関連制度等についての情報収集を継続して行うとともに、市民や事業者のニーズを注視しながら、しっかりとした相談体制の充実や、国の制度申請の支援、周知徹底をしていきたいと考えている。

校内フリースクールについて

今後について。

市長　子どもたち一人一人が、安心して過ごし、自分らしく学べる子どもたちの居場所としてその必要性を強く認識している。

すべての子どもたちの「安全な暮らし」と「学びの権利」を力強く保障し、「誰一人取り残されない教育」を成し遂げるべく、全力で取り組んでいく。

子どもたちの教育環境をしっかり整えることは、我々行政の役目であり大人の役目であると強く思っており、これからの大人の責任として子どもたちの教育にしっかりと取り組んでいきたい。



※一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

生命（いのち）の安全教育について



関　晴美
（せき はるみ）

録画映像はこちら

スマホサポーター養成講座とデジタルデバイド対策について

スマホサポーター養成講座の目的について。

総務部長　スマートフォンの知識や操作技術を学んでもらい、知識の習得後は、講師的な立場になり、地域において、スマートフォンの使い方を教えられるスマホサポーターとして活躍してもらうことを想定している。スマホサポーターがキーパーソンとなり、地域における「人と人とのつながり」や「地域の活力」に発展することを大いに期待している。

今後の養成講座とデジタルデバイド対策について。

総務部長　「ＤＸで実現する市役所の姿」として、誰でも、いつでも、どこでも、簡単に行政手続ができることを目指している。今後も、これまで実施してきた事業を継続するとともに、「スマホサポーター養成講座」や「初心者向けのスマホ教室」についても引き続き開催し、デジタルデバイドの解消に努めていく。

生命（いのち）の安全教育について

本市における生命の安全教育の現状について。

教育部長　自分の体を大切にすることや、嫌なことをされたときには「いや」と伝えてよいこと、困ったときには信頼できる大人に相談することなど、基本的な内容から学び、学年が上がるにつれて、心身の発達や人間関係、性に関する正しい知識、ＳＮＳ等を介したトラブルなど、発達段階に応じて内容を深めた指導を行っている。

今後、生命の安全教育を推進する考えは。

教育長　教職員、家庭、地域がそれぞれの立場から子どもたちを支えていくことが必要である。これまで各学校で取り組んできた保健教育、人権教育、道徳教育、情報モラル教育などを生かしながら、発達段階に応じた生命の安全教育を進めていく。



※一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

2050年 カーボンニュートラルの実現に向けて



大里　克友
（おおさと かつとも）

録画映像はこちら

脱炭素地域づくりについて

二酸化炭素の排出量の推移について伺います。

経済環境部長　本市の二酸化炭素排出量は、環境省の「自治体排出量カルテ」によると、平成25年度の75万5千トンから、令和5年度には60万5千トンとなり、15万トン、約20％削減している。年度ごとの増減はあるが、長期的には減少傾向にある。今後も2050年までの二酸化炭素排出量実質ゼロに向け、取組を進めていく。

公共施設への太陽光発電設備設置について伺います。

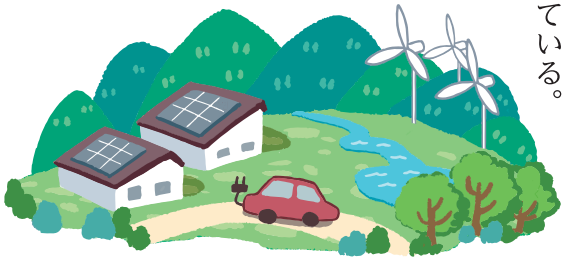
経済環境部長　二酸化炭素排出量の削減や災害時の電源確保など、脱炭素化と防災力の強化の両面において有効と認識している。

一方、導入には施設の電力使用状況をはじめ、建物の耐震性、改修等の予定、費用や維持管理費などを、施設ごとに確認する必要がある。先行自治体の導入事例や事業手法、国の支援制度などについては、今後も情報収集を行いながら、導入について検討していく。

重点対策加速化事業の活用について伺います。

経済環境部長　公共施設への太陽光発電設備や蓄電池設備等による脱炭素対策を複数年度にわたって計画的に実施する場合に、費用の一部に対し、支援を受けることができる国の制度である。本市が公共施設に太陽光発電設備等の導入を進める際には、制度を活用することが可能であると認識している。

一方、活用にあたっては、実施体制などを整理し、具体的な事業計画を提出する必要があり、交付金ですべての費用が賄われるものではないことから、本市における具体的な事業内容と実施体制を整理したうえで、慎重に検討する必要があると考えている。



※一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

10年20年後の結城市をどうデザインするのか

結城市総合計画について

第6次後期基本計画の前期との違いと更新内容を伺います。

企画財務部長　計画の進捗を図る指標及び目標値を、これまでの主要事業単位での設定に加え、取組の方向性や体系を具体的に示した基本施策についても設定を行い、達成状況を成果志向で評価できる仕組みとした。

ベースとなる将来人口推計の手法や基準年度は。

企画財務部長　「国立社会保障・人口問題研究所」による平成29年の推計値を参考とし、「結城市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置付けた各種施策・事業を実行し、人口の減少を可能な限り抑えた場合の目標人口を設定している。

計画の進捗状況の確認と内容の担保は。

企画財務部長　毎年、ローリング方式により、事業内容や規模について検討を行う計画期間3年の実施計画の策定と、主要事業の前年度の成果について、評価・検証を行う行政評価を実施している。

農業振興地域整備計画、地域計画について

地域計画について今後の展望は。

経済環境部長　地域計画及び目標地図については、話し合いの場を設け、完成度や実現性を高めており、今後も地域農業の実情に応じて随時見直しや更新を行い、より実効性のある計画としていく考えである。

都市計画マスタープラン、立地適正化計画について

現在進行中の第2次結城市都市計画マスタープランの今後について。

都市建設部長　現在、第6次総合計画後期基本計画等と整合を取りながら改訂作業を行っている。特徴として、旧庁舎跡地利活用、駅北側の活性化、空き家・防犯対策、市街化調整区域の立地基準緩和等を盛り込む予定である。今後、県への意見照会や、パブリックコメントの実施、都市計画審議会から答申を受けたうえで、令和9年3月に改訂する予定である。

昨年、結城市5つ分の農地がなくなっている!



永塚　英恵
（ながつか はなえ）

録画映像はこちら

※一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

統合校36億円建設をすれば周辺地域の人口は増加するのか？

高齢者自宅前無料送迎を



鈴木　良雄
（すずき よしお）

録画映像はこちら

会計年度任用職員の費用対効果と労働環境の改善について

会計年度任用職員の人事評価について。

副市長　正職員に準じた５段階による人事評価制度を導入し、客観的かつ公平な運用に努めている。面談を通じて、日頃の勤務実績や職務への貢献度を的確に把握するなど、双方向の意思疎通を重視した運用を行っている。

市長・副市長・教育長の業績評価と自己評価について

年報酬額相当の仕事の成果があったか自己評価を。

市長　市長就任から約７年間、本市の抱える諸課題の解決に向け全力で取り組んできた。

　選挙公約として掲げた各種事業のさらなる発展と実現に向けて真摯に取り組んでいく。評価については、負託を受けている市民の皆様に判断いただきたい。

統合校36億円建設と人口増加について

結城南中学校周辺の土地利用の重点整備について。

企画財務部長　優れた自然環境を生かした魅力ある教育内容の構築、充実した教育環境の整備、区域指定制度を活用した開発要件の緩和による住環境の提供に加え、市独自の移住定住促進策や、子育て支援策を推進していく。あわせて結城第１工業団地繁昌塚南地区整備による雇用の創出と組み合わせ、複合的な地域活性化施策を展開していく。

高齢者タクシー事業について

歩行困難な高齢者に無料券交付の検討を。

市長　高齢者が住み慣れた地域で、最期まで自分らしい生活を送るためにも、移動手段の確保は大変重要である。高齢者タクシーの運行については、今後も高齢者の生活の質を高められるよう、利用者の意見を聞きながら、改善を重ねていく。

　歩行困難で障害のある高齢者に対し、通院等への月額上限５０００円のタクシー助成や、民間主体の割引制度がすでに設けられており、無料券の交付については、要望として受けとめる。

※一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

委員会活動レポート

市の仕事は様々な分野にわたっていることから、総務、産業・建設、教育・福祉の３つの常任委員会を設置し、それぞれ分担しながら、専門的な審査と調査を行っています。

総務委員会

本委員会に付託された議案6件、諮問1件を審査しました。審査の結果、全て原案のとおり可決され、継続審査となっていた請願は賛成多数で採択されました。

主な質疑

■議案第42号　令和8年度結城市一般会計補正予算(第2号)

問　災害対策関係経費1,188万3千円のうち災害用コンテナトイレ設置工事について伺います。

答　平常時には上下水道に接続した東結城駅周辺の公衆トイレとして、災害時には配管を1度外して移動させ、避難所用トイレとして利用可能なコンテナトイレを設置するもの。3月の供用開始を見込んでいる。



市役所玄関前バス停留所
調査事項：結城市巡回バスロケーションシステムについて

産業・建設委員会



雨天のため委員会室で実施
調査事項：クビアカツヤカミキリの被害の現状と対策について

本委員会に付託された議案6件を審査しました。審査の結果、全て原案のとおり可決されました。

主な質疑

■議案第42号　令和8年度結城市一般会計補正予算(第2号)

問　市道舗装補修事業費2,000万円について、緊急補修が必要な箇所が20件増加した原因について伺います。

答　令和8年8月末現在で、48件の舗装補修の相談があり、対応できている箇所が34件、71％の実施率である。また、令和7年度の舗装補修の相談は131件あったが、対応できた箇所は114件、87％の実施率であった。舗装補修を行う箇所の緊急性を考え、必要な工事を実施していきたい。

教育・福祉委員会

本委員会に付託された議案5件、請願1件を審査しました。審査の結果、全て原案のとおり可決されました。請願は賛成多数で採択し、意見書を提案することに決定しました。

主な質疑

■議案第42号　令和8年度結城市一般会計補正予算(第2号)

問　中学校校舎等バリアフリー化工事3,620万円について、工事内容について伺います。

答　学校施設環境改善交付金を活用して、結城中学校、結城東中学校、結城南中学校の校舎、昇降口や体育館の入口などにスロープ及び手すり等を設置し、バリアフリー化を図るものである。



かなくぼ総合体育館
調査事項：鹿窪運動公園の管理運営について
カザフスタン共和国空手チーム
アジア競技大会事前キャンプについて

結城市議会行政視察報告

議会運営委員会

・期　日　8月18日～19日
・調査地　石川県　能美市
　　石川県　白山市
・目　的
議会改革の取組について



朗読

ゆうき市議会だよりは、目の不自由な方に向けて、ボランティアグループ「ボイスフレンド」の皆さんのご協力をいただき、毎号、CD版の発行や対面朗読を行っています。

希望される方は、社会福祉協議会（☎33・0225）までお問い合わせください。

本会議の生中継をしています。



結城市議会では、本会議中の映像を、ケーブルテレビとインターネットで生中継しています。次回、令和8年第4回定例会の放送は、12月9日、10日、11日、14日、15日、23日を予定しています。

※結城市議会ホームページにインターネット中継専用ページへのリンクがあります。

※ケーブルテレビチャンネルは、地上デジタル「112」

令和8年 第4回定例会のお知らせ

結城市議会
次回定例会の開催予定

12月	9日	本会議（開会）
	10日	代表質問
	11・14・15日	一般質問
	16・17・18日	常任委員会
	23日	本会議（閉会）

※日程が変更になる場合があります。

詳しいことは、議会事務局まで
(0296-32-1111 内線 5921・5922)

編集後記

9月定例会は、令和7年度の決算を審査する議会でした。数字の一つひとつの裏には、市民の皆さんの暮らしと、お預かりした大切な税金があります。「何に、どれだけ、どんな手続きで使われたのか」を確かめることは、議員の最も基本的な仕事だと改めて感じています。

一方で、議会の中の議論は、まだまだ市民の皆さんに届きにくいのが現状です。この議会だよりや議会中継が、市政を「自分ごと」として感じていただくきっかけになればうれしく思います。

ご意見・ご感想は、いつでもお気軽にお寄せください。

（情報推進委員）

表紙によせて



ホストタウン交流事業として、カザフスタン共和国空手選手団が第20回アジア競技大会に向けた事前キャンプに来結しました。選手団は大会で金2個、銀1個、銅2個のメダルを獲得し、大活躍されました。

発行／結城市議会事務局　発行責任者／議会議長・佐藤　仁　編集／議会情報推進委員会　〒307-8501／茨城県結城市中央町二丁目3番地　☎0296-32-1111